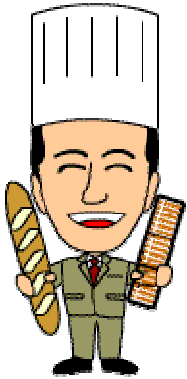


焼きたてパン新聞 “ほっかほか”

新年あけまして、おめでとうございます！

今月のメニュー

1. 新年のご挨拶(河原)
2. 新年のご挨拶(喜多)
3. 新年のご挨拶(池田)
4. 事業内容
5. ベーカリー座談会
6. 新年のご挨拶(古味)



【河原事務所の今年のテーマは「プロ意識」です】

今年の干支は「申年」。この「申」は「呻(しん、うめく)の意味で、果実が成熟して固まっていく状態を表しているとされているそうです(ウィキペディア参照)。河原事務所は、昨年創業15周年を迎えることができましたが、このメンバーでは今年が5年目になります。一つの区切りの年と言ってもいいのではないのでしょうか。そんな区切りの年が申年。偶然とは思えません。

取り組んでいることの成果を一つ一つ確実に出し、成熟して体制が固まる年にしたいと思います。さて昨年末の経営合宿で、私がスタッフに投げかけた問いかけが「プロフェッショナルの意識」でした。「私たちはプロなんだ。そんな私たちに助けを求める人がいる。自分たちにプロ意識はあるのか?!」皆は、それを真摯に受け止め一生懸命「プロ」について思考してくれました。P.F.ドラッカーの「プロフェッショナルの条件」に「成長と自己改革を続けるためのポイント」があります。1. ビジョンをもつこと。2. 仕事に誇りを持ち、完全を求めること。3. 日常生活の中に継続学習を組み込んでいること。4. 行動や意思決定がもたらすべきものについての期待を、あらかじめ記録し、後日実際の結果と比較してきていること。そして、その成果を上げるための秘訣を1つだけあげるならば、それは「集中」



仲間と共に!

であると。あの合宿の時の「集中」は、まさしくプロの姿勢だと感じました。そして生まれた今年度のキャッチフレーズ、「私たちは、お客さまを目的地へ導くプロ集団として、心技体を磨き品格を高めます。」常に高い目標を目指す心と精通した技術を身につけ、寄り添う姿勢を大切にしながら、これからもこのメンバーでお客さまをサポートし、業界発展に貢献していきたいと思っています。本年も河原事務所をよろしく願い申し上げます。 河原 浩

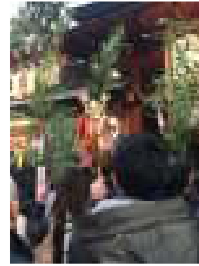
昨年、私が掲げたテーマは「数字にこだわる」でした。特に序盤は調子が良く、試験勉強を含め、仕事の上でも数字を意識できたのではないかなと思います。一方で、後半になると浮き沈みが出てきて、例えば試験勉強をしているときでも、「もうだめかもしれない…」と思っていた時期がありました。そんなときに私の支えになったことは、コツコツと勉強し続けていた、1~6月までの頑張りです。そのおかげで自信がついて、沈んだ気持ちをもう一度浮上させることができたように思います。こうして振り返ると、「後半の方が、自由な時間も少なく、勉強時間も多かったのに…。昨年の前半になぜコツコツと頑張れたのかな?」という疑問が出てきました。私なりの考えは、「時間が限られているからこそ、勉強に集中できたのではないのか」ということです。前半は朝の勉強時間を限りなく大事に過ごしていました。早めに事務所に着き、一切の干渉も許さない空気を出しながら、勉強していたと思います。また、始業までの時間が限られているので、時間を気にし



バタバタの年末でしたが、絶対にお餅は作る!と時間を確保しました^^

ながら、途中でも終わらないといけません。でもそれが良かったのかなあと思ったんです。このような経験から、今年は浮き沈みの波を抑えるために「時間にこだわる」ことをテーマにしようと決めました。勉強だけに限らず、日々の仕事に所要する時間、お客さまとの時間、プライベートの優先時間など、様々な状況で時間を意識することにより、よりいっそう精進して参りたいと思います。(喜多 泰友)

皆さま、明けましておめでとうございます。河原事務所では、毎年全員で「えべっさん」こと今宮戎神社へお参りに行くことが恒例行事になっています。今年は三連休に重なったので、分散されてそんなに人は多くないだろうと思っていたのですが、大国町駅まで移動すると、地下鉄の改札口は同じように返す福笹を持った人でごった返していました。地上に出てえべっさんの方向へ歩いて行く参道もたくさんの屋台が出ており、焼きそばやたこ焼き、唐揚げなどの良い香りがしてきます。屋台の誘惑を我慢し、境内の中に入り、まずは昨年の福笹をお返しします。そのまま人の流れに乗って本殿に向かっていくとスピーカーから怒声が聞こえます。「前の人の頭に当たると危ないのでお金を投げないでください！」と言っています。それくらい混雑している中、なんとか賽銭箱の前までたどり着き、お賽銭を入れて二礼二拍手一礼をして「お客様の商売が繁盛しますように！日本中のパン屋さんがもっともっと元気になりますように！」と願いを込めてお参りしてきました。毎年えべっさんへお参りに行くと大阪の商売人の元気さを実感できます。今年も一年間頑張っている事に励もうという気持ちになりました！本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。(池田 晃幸)



裏の銅鑼もしっかり叩いてきました。



神社の境内の混雑と晴れた空の静けさが良い雰囲気でした。

事業内容 ホームページは <http://www.bakery-no1.com>

1. 身近なパートナーとしての税務顧問
2. 「現金管理」や「目標管理」を中心としたショップ経営のサポート
3. 「儲かるお店をつくる5ステップ」など繁盛店セミナー・講演・勉強会
4. 会計業務全般請負(業務改善～入力代行)

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル2F

TEL:06-6131-5600 FAX:06-6131-5670 e-mail:info@bakery-no1.com



ベーカリー 座談会

本年も毎月1回ベーカリー座談会を開催いたします。1月は25日(月)の18時～20時に大阪と東京をスカイプで繋ぎ同時開催いたします。※2月以降の開催日は決定次第弊所HPにて告知させていただきます。各回とも終了後に懇親会も実施する予定です。毎回ミニ講義と参加された方からテーマを募り、ワイワイガヤガヤと意見交換をしていただきます。皆様お忙しいかと存じますが、普段接する機会の少ない他店のシェフと交流し、モチベーションを上げるためにも、ぜひご参加くださいませ。※座談会の参加費はワンコイン(500円)でございます。ホームページにアンケートや詳しいご案内がございます。是非ご参照くださいませ。検索キーワード→「パン屋税理士 座談会」



話しやすい和やかな雰囲気が進みます。

おめでとうございます。今年は申年、12年に1度訪れるラッキーチャンス「サルアカ」と言われるそうです。申年の三が日に、赤いパンツを履くと縁起がいいらしいですね！新年初出勤の時に所長に教えてもらいました。恥ずかしながら、初めて知りました。しかし！安心してください。三が日は上下赤をばっちり履いてましたよ(笑)と、こんな幸先の良い年の始まりとなりました。これをどう捉えるのか、ということも私にとっては大事なように思います。私の今年のテーマは、「前向き」と「感謝」です。できるだけ物事をプラスに考えることを意識して、今年は自分自身としっかり向き合い、税理士試験に合格したいと思います。

決断とは断つことを決めることだそうです。合格すると決めて、やるべきことに集中します。しかし、家族の愛情はありがたいですね。いつまでも応援してくれる人ってそんなにいないですよ。お正月に高知に帰省していたのですが、いまの私があるのは周りの人の助けがあったおかげだと思いました。感謝しながら自分でも頑張っていかなければと思います。このサルアカのラッキーチャンスに乗れるようにパワフルに日々前進してこうと、赤いパンツを履きながら考えております(^^)(古味 千昌)

